

令和6年度 長崎県立松浦高等学校 学校経営方針

1 校訓

「自己開拓」に全力を注ごう 正しい人間関係をきずいていこう よき市民性を身につけよう

2 スクールミッション（教育方針）

＜どのような生徒を育成するのか：社会的役割＞

- (1) 校訓「自己開拓」の精神のもと、基礎学力を高め、主体的に考え粘り強く行動できる人材を育成します。
- (2) 持続可能な地域や社会の担い手として、豊かな人間性や協働性を備えた人材を育成します。

＜どのような教育を目指すのか：教育理念＞

- (1) 不断の授業改善に基づき、学力をはじめとする生徒一人ひとりの多様な資質・能力の育成を目指します。
- (2) 生徒一人ひとりの進路実現を図るため、地域・大学等との協働による探究的な学びや、部活動をはじめとする様々な活動を通して、キャリア形成力や人間力を高める教育を目指します。

＜学校の特色、強み、魅力（独自の教育）等：今後の方向性＞

- (1) 松浦市唯一の高等学校として、地域社会のニーズや生徒一人ひとりの進路希望に応えられる多様な教育活動の展開を図ります。
- (2) 文部科学省研究指定事業の成果を生かし、地域・大学等との協働や県内外の高校との連携による探究的な学びの一層の充実を図ります。

3 スクールポリシー

【育成を目指す資質・能力に関する方針】（グラデュエーションポリシー）

- (1) 将来の目標を持ち、その実現に向けて主体的に努力を続ける人間を育成します。
（キャリア形成力）
- (2) 社会の一員としての責任感を持ち、相手を思いやることができるなど、品性を備えた人間を育成します。（責任言動力）
- (3) 地域や社会の課題解決や発展に貢献しようという意欲を持つ人間を育成します。
（ふるさと貢献力）

【教育課程の編成及び実施に関する方針】（カリキュラムポリシー・学びの方針）

- (1) 将来の目標を実現させるため、「主体的・対話的で深い学び」につながる授業改善及びICTの積極的な利活用を推進します。
- (2) これからの社会を生き抜くために必要な課題解決能力や協働性、ふるさとを大切にする姿勢などを育成するため、地域の企業や大学等と連携・協働しながら「まつナビ・プロジェクト」や授業での探究学習の充実を図ります。
- (3) 「ルーブリック」や「ポートフォリオ」を活用した学習活動の振り返り等を通じて、自己調整力やキャリア形成力の育成を図ります。

【入学者受け入れに関する方針】（アドミッションポリシー・求める生徒像）

- (1) 高い志や将来の目標を持ち、その実現に向けて取り組もうという意欲が高い生徒を募集します。
- (2) 高校生活（学習、部活動、学校行事等）に積極的に取り組み、他者と協力して行動しようという意欲が高い生徒を募集します。
- (3) 地域や社会の課題解決に貢献したいという意欲が高い生徒を募集します。

4 重点目標 ～ 本物の学びを通じた人間力の育成 ～

(1) 学びあう学校づくり（授業の充実・進路希望の実現）

- ①各教科において「主体的・対話的で深い学び」を実現させ、学習の基礎基本となる知識・理解の徹底を図るとともに、論理的思考力、コミュニケーション力、ICT利活用力を育成する。
- ②ルーブリックやポートフォリオでの生徒の「振り返り」や観点別評価を通して日々の授業を検証し、生徒が主体的に学びに向かう姿勢を育成する。
- ③入試や就職に関する情報の収集・分析・発信に取り組み、生徒が自らのキャリアを主体的に考えることができるよう支援する。

(2) 支えあう学校づくり（生徒支援・生徒指導の充実と教育相談の推進）

- ①生徒の人権に配慮し、支援や配慮が必要な生徒には柔軟に対応し、全教職員で情報共有を図るとともに、関係機関と速やかに連携をとりながら支援・指導にあたる。
- ②自他の命、健康・安全を守ることを最優先とし、社会の一員としての責任感を持たせ、相手への思いやりのある言動を心がけさせるなど、品性を備えた人間を育成する。

(3) 伸ばしあう学校づくり（多様性を認めあい、人間性を育む教育活動の推進）

- ①すべての学校教育活動を通して、生徒の主体性、積極性、協働性など人間性を養う。
- ②各教育活動の目標を明確にした上で、生徒自身が目標実現に向けたプロセスを自己評価し、自らの成長を実感することができるよう支援・指導にあたる。

(4) 「まっナビ・プロジェクト」（生徒の「資質・能力」の育成）の充実

- ①地域・大学・中学校等と連携して「まっナビ・プロジェクト」の充実を図り、未来の地域社会の担い手となる人間を育成する。
- ②生徒の「自分事」としての課題研究活動と各教育活動の連携を図り、課題発見・解決能力をはじめとする多様な資質・能力を育成し、生徒のキャリア形成を図る。
- ③普通科改革の先駆的な取り組みを県内外に発信し、「地域に根ざした高等学校」のネットワークの構築を進めるための体制・運営の研究を進める。

(5) 中学校・地域社会・保護者との連携

- ①学校ホームページ、学校だより、SNS、保護者へのメール配信などを通じて、学校から最新情報を発信し、本校への理解を促進する。
- ②学校説明会、オープンスクール、情報発信等の広報体制の改善を図り、生徒募集活動の充実によって志願者の増加を図る。

(6) 教職員の「ワーク・ライフ・バランス」の推進

- ①教職員間の協働性を高め、持続可能な教育活動が展開できる職場環境づくりを推進する。